

眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	裂孔原性網膜剥離に対する術後体位制限の軽減・解除に関する研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	眼科
研究責任者	講師 草場喜一郎
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	術後の肉体的・精神的な苦痛を軽減することを目的とします
対象となる患者さん	2015年10月から2020年10月までに【裂孔原性網膜剥離】と診断され硝子体手術を受けた患者さん
研究の方法	裂孔原性網膜剥離 (RRD) に対する硝子体術後は、従来厳格な腹臥位姿勢が必要としました。国外では腹臥位以外の姿勢をとることで良好な術後成績が得られています。当院において同等の方法を用いて術後成績や合併症を評価します。 ※研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できること並びに入手・閲覧を希望する場合は担当医にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020年10月31日
研究に用いる試料・情報	情報：診療録、カルテ等
外部への試料・情報の提供	【なし】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部眼科学講座 担当者：講師 草場喜一郎 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22181)